



からしだねの由来 マタイ 13 章 31 節、マルコ 4 章 30 節、ルカ 13 章 18 節

ホームページアドレス <http://mizumaki-church.sakura.ne.jp>

発行・カトリック水巻教会
編集・広報委員会
遠賀郡水巻町頃末南 1 丁目 35-3
〒807-0025
TEL 093 (201) 0680 FAX (201) 7354
第 449 号

死 者 の 月

ロザイロ・ブラッドリー 神父

11 月は、カトリック教会では死者のために祈る月です。死者の月にあたり、特に今年天に召された方々を思い起こしたいと思います。わたしたちを愛し、わたしたちによくしてくれた親しい人々、自然災害や戦争で亡くなった人々、暴力の犠牲者、飢えや貧困のために亡くなった子どもたち、キリスト教信仰のために迫害され亡くなった人たち、他人に奉仕するために命を落とした人たち、共同墓地に眠る名も無い人々、そして、誰も思い出すことのない人々のために祈りましょう。

黙想のために：

“悲しみ” ～ グウェン・フラワーズの詩

私は悲しみについて自分の考えを持っていました。

愛する人の死に続く悲しみの時だと思ったので反対側にたどり着くにはそれを押し通さなければなりませんでした。

しかし、私は他の側面がないことを学んでいます。

何かを押し通すことはありませんがむしろ吸収、調整、受け入れです。

悲しみはあなたが完了するものではなく、耐えるものです。

悲しみは終わらせることなく、自分自身の要素、あなたの存在の交替、新しい見方、新しい自己の定義です。

外国籍信徒の現状	2面
教会学校のページ	3面
ディエゴ加賀山隼人殉教記念ミサに参加して	4面
今月の聖人	4面
幼稚園から	5面
小教区委員会議事録	6・7面
お知らせ	8面

外国籍信徒の現状

岩本光弘

水巻教会に来ているベトナム人の青年たちが増えています。日本に在留している外国籍の人たちについては以前に報告させていただきましたし、外国語のミサについても報告しました。

今回は現在の状況を皆さんに報告し、彼らが私たちと同じ共同体で過ごすことができるようになって欲しいと思って、報告することにしました。以前に書いた内容と少し重複する部分もありますが読んでいただきたいと思います。

日本に在留している外国籍の人たちの支援をしている人は本当に少ないのです。そのため支援をする人たちの活動の背景と環境によって相談を受けた時の受け止め方がかなり違います。すべてを厳しくとらえる人もいれば、穏健に受けとめる人もいます。

私は30年以上支援活動をしてきましたが、彼らの問題に対してかなり穏健にとらえてきたと思います。実習生の職場で虐待したり、賃金を搾取するような経営者には厳しい対応をしてきましたが、日本に在留している外国籍の人たちが日本の社会で早く自立して行って欲しいと考えていますので、彼らの行動に関してあまり介入せず、いつも見ていて行き詰ったときに手を差し伸べるのがいいと考えて行動してきました。

毎月のベトナム語ミサに参加して彼らの行動を見ていますが、問題が無いならあまり口出しをしないことにしています。私は彼らの用務員だと考えています。

私の経験では外国語のミサに来ている人たちは普通の日本語のミサにはあまり来ません。水巻教会の小教区の範囲にもたくさんのカトリックの洗礼を受けている外国籍の人がいますが、ほとんどの人は自分が理解できる言語のミサには来ても日本語のミサには来ないことが多いのです。言葉が分からないと祈りができないと考えるのは、いろいろな言語のミサに参加した私の経験からは理解できます。同じ言語のミサに来るとたくさんの友達に会えることもミサに来る理由なので日本人ばかりのミサに来ても楽しみが無いでしょう。

外国籍の人たちは基本的な点で私たちとかなり違った価値観を持っています。生きてきた国土や風土が違うのですから、同じ宗教の人たちでも違って当然だと思います。教会に来ている人たちでも違うのですから、それ以外の人たちの考え方はかなり違います。

外国籍の人の支援をしていても、なんでそうなるのかと思うことはたくさんあり、大変なこともありました。

ベトナム人の青年たちと他の外国籍信徒の人たちとが違うのは、彼らは日本語のミサにもかなり積極的に来ることです。他の言語のミサと違うのは、許しの秘跡を受ける人が多いことです。研修会で神父たちと一緒に酪農の現場で働く実習生を訪れた時、その現場にいた実習生はカトリック信徒で、二年も秘跡を受けていないと神父に訴えました。神父からどうしようかと相談を受けたので、牧場の建物の裏で受けたらどうですかと言うと、そうしようと言って彼らを連れて行って赦しの秘跡を受けてもらいました。長い間ミサに行けなかったことも彼らの苦痛になっていたようで、とても喜びました。(つづく)



教会学校のページ



Z

9月28日日曜日、新田原教会

シスターと子ども達の集いが行われました。

第一部はミサの終わりに「神様といつもいっしょ」

「福音の歌」を歌い、ミサの意向である難民の方々のために心を合わせ、
この歌を通して信徒の皆さんと祈りました。

第二部はシスター中心に子ども達、信徒の皆さんも参加してお話、ゲーム、
シスターの「種も仕掛け」もある手品、手話で希望の巡礼者の歌等、
笑ったり、走ったりと楽しく過ごしました。同じ信仰
に結ばれた、「神の家族」の集いでした。





ディエゴ加賀山隼人殉教記念ミサ

10月12日(日曜日)、小倉教会にて
アバイヤ司教様司式で、ディエゴ加賀山隼人殉教記念
ミサが行われました。
たくさんの信徒の皆さんと一緒に参加できたことに
感謝です。



今月の聖人

16日

聖マルガリタ(スコットランドの)

イングランド王エドワード・アイアンサイドの孫娘であるマルガリタは、若いころ伯父のエドワード(証聖王)の宮廷で育ちました。しかし1067年、ノルマン人の侵入によりアングロサクソン王国が打倒されたために、母と妹とともにスコットランドに渡り、国王マルコム3世の宮廷に逃れました。マルガリタは、1070年に国王と結婚して王子6人、王女2人をもうけ、熱心に子どもの教育をしました。その子ダヴィド1世は賢王の一人とされています。彼女は王妃として宮廷の悪い習慣を改善し、教会の改革や貧しい人・病人への救済に献身しました。その影響で国王もキリスト信者となり、慈善事業や病院の設立などに多くの援助をし、対外的にも隣国と平和を保ちました。

またマルガリタは、イングランドの修道士を呼び、ベネディクト会修道院を創立させ、エディンバラ宮殿に美しい教会を建てさせました。



水巻聖母幼稚園 マリア子どもの家 11月のお知らせ

いつも皆様のお祈りとお支えいただき感謝申し上げます。

〈水巻聖母幼稚園〉



10月11日(土)に運動会を行いました。子どもたちはどの競技にも全力で取り組んでいました。A組は最後の運動会でしたが、友達と協力してたくましい姿を見せてくれました。

10月16日(木)に全員で大型バスに乗り、芋掘

りに行きました。小雨でしたが、子どもたちは雨にも負けず、夢中で芋を掘っていました。一人ひとり芋のつるを引っ張って、自分の手で芋を掘りました。大きな芋を見て目を輝かせている子どももあり、秋を感じるいい一日となりました。



TEL : 093 201 9559

e-mail : coutactus@mizumakiseibo.ed.jp

〈マリア子どもの家〉



ようやく、朝晩が少し涼しくなり、戸外で遊ぶことが出来るようになりました。園庭では、駆けっこや滑べり台、ジャングルジム、砂場などでたくさん遊んでいます！滑り台では順番に滑る、待つ、押さないなどのルールも、遊びながら学んでいます。今年も聖母幼稚園の運動会に参加しました。笛の

合図でスタートし、大勢の前を走りました。皆、にこにこしながら楽しそうに走ってゴールしましたよ。「ハッピージャムジャム」の曲に合わせて体操もしました。とてもかわいかったですよ！



TEL : 050 5212 7759

[https : www.mariahouseofchildren.jp](https://www.mariahouseofchildren.jp)

水巻聖母幼稚園・マリア子どもの家

園長 水口 由美
教職員 一同

委員会等報告

2025年10月分

10月度小教区委員会 10月5日

1. 行事予定

- ・11月 2日(日) 9時半～ミサ
ミサ後～信徒会館の土足対応に関する説明会、小教区委員会は休み
- ・11月 3日(月) 巡礼旅行
- ・11月 9日(日) 9時半～ミサ
七五三の祝福 ミサ後～教会学校
- ・11月16日(日) 9時半～ミサ
ミサ後～こころの会、
- ・11月23日(日) 9時半～ミサ
ミサ後～教会学校、イルミネーション・馬小屋設置
16時～ベトナム語ミサ
- ・12月 7日(日) 9時半～ミサ
ミサ後～待降節黙想会、手取教会 櫻井神父様
- ・12月14日(日) 9時半～ミサ
ミサ後～小教区委員会、教会学校
- ・12月21日(日) 9時半～ミサ
ミサ後～街頭募金
- ・12月24日(水) 19時～主の降誕(夜半ミサ)
- ・12月25日(木) 10時～主の降誕(日中ミサ)
- ・12月28日(日) 9時半～ミサ
ミサ後～クリスマスパーティー、教会学校 こころの会(中止)
16時～ベトナム語ミサ

2. 議題

(1) 各専門委員会および代表委員(営繕、

納骨堂、冠婚葬祭)、北九州地区宣教司牧評議委員より

①広報委員会

- ・特になし

②典礼委員会

- ・特になし

③総務委員会

- ・特になし

④財務委員会

- ・特になし

⑤営繕の部

・図書室でのリモートミサの準備が完了した。

- ・電動車いすの購入につき検討中

・聖歌の番号表示板は思ったより費用がかかりそう。安価にできる方法を検討中。

⑥納骨堂管理の部

- ・特になし

⑦冠婚葬祭の部

- ・特になし

⑧北九州地区宣教司牧評議会

- ・今年度の分担金支払い完了。

・来期は維持費支払い世帯を基準に分担金を支払う方がいいとの意見が出ている。

・パリミッションの本部の活用法につき意見があればお願いします。

(2) その他

①巡礼旅行(11月3日)

・聖年についての勉強会 10月26日(日)ミサ後～

- ・費用 3000円/人(弁当代込み)、弁当不

要の方は2000円/人。10月26日に徴収する

●スケジュール(案)

7:40 集合
 8:00 水巻教会出発
 9:00 古賀教会 9:30 出発
 11:00 久留米教会 ミサ
 12:00 昼食 久留米教会信徒会館
 13:30 出発
 15:00 浄水通教会 15:00 出発
 17:30 水巻教会着

※時間は交通状況により変わることがあります

②信徒会館 バリアフリー化

・信徒会館はブルーシートを敷いて土足で入室できるようにしているが、つまり危険性があり、また建物を傷めることにもなる。エンビシートを敷いて土足で利用できるようにし、段差をなくす、手すりをつける、靴箱を撤去して玄関を広くとるといった信徒会館の改装工事につき見積をとった。

・3社から見積をとった。見積前提が異なるが75~140万円程度の費用がかかる見込み。

・11月2日(日)ミサ後に説明会を開催し、実施要否につき方針を出すこととする。

③待降節黙想会

・12月7日(日)手取教会の櫻井神父様に依頼

④四旬節黙想会

・3月1日(日)イエズス会の林神父様に依頼

⑤街頭募金

・12月21日(日)に実施する。募金の目的、配布物、掲示物、場所について検討していく。

・折尾駅前など人が多く集まるところで実施してはどうか、場所が遠くなると参加できる信徒が減るのではないか、といった意見があった。

⑥奉納・掃除当番について

・10月からベトナム語ミサの開催が第四日曜日16時からに変更となった。

これに伴い、奉納、掃除当番を元に戻す。

第一週 芦屋・遠賀地区

第二週 梅の木・吉田・中間地区

第三週 赤間・海老津地区

第四週 折尾・高須青葉地区

第五週 全地区



11月のおしらせ

★11月2日のミサ★

11月2日は死者の日です。今年はちょうど日曜日にあたります。この日のミサは、すべての死者を記念します。

また、ミサ後に、信徒会館の土足対応に関する説明会があります。皆さんの参加をお願いします。

★巡礼旅行★

日 時：11月3日(月) 7:40 集合
17:30 到着

集合場所：水巻教会

行 先：久留米教会・浄水通教会

★奉納・掃除担当割★

10月から、ベトナム語ミサの開催が、第四日曜日16時からに変更となりました。これに伴い、奉納、掃除当番を元に戻します。

(第三週と第四週が元に戻っています)

第一週 芦屋・遠賀地区

第二週 梅の木・吉田・中間地区

第三週 赤間・海老津地区

第四週 折尾・高須青葉地区

第五週 全地区

★馬小屋・イルミネーションの飾り付け★

11月23日のミサ後に、馬小屋のイルミネーションの飾り付けを行います。皆さんの手伝いをよろしくお願いします。

★園庭での喫煙について★

教会の敷地は、水巻聖母幼稚園やマリア子どもの家の教育施設の敷地と同じ場所です。

文部科学省より「健康増進法の一部を改正する法律」の中で、教育施設内は、2020年4月1日より全面禁煙となっています。

喫煙されるときは、敷地外でするよう、お願いします。

★レプトン会からのお願い★

伊万里のトラピストのクッキーとミサワインの申し込みを11月30日(日)まで受け付けます。売上金はペルーへの支援の一部となります。申込表は聖堂の後に置いてあります。品物は12月14日からお渡しする予定です。今年は11月が締め切りなので、申し込まれる方は気を付けてください。

★待降節の黙想会★

日 時：12月7日(日) ミサ後

指導司祭：手取教会 櫻井神父

詳しいことは、来月号に掲載します。

